

自立運転の操作

停電時(自立運転を始める)



停電になったら自立運転に切り換えます。

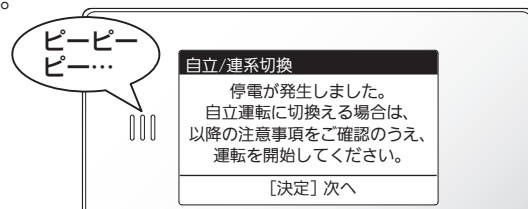
※自動/手動切換設定を「自動切換」に
設定している場合には、操作は不要です。

停電が発生するとリモコンのブザーが鳴り、
「自立／連系切換」画面に停電発生のお知らせが表示
されます。

※操作がなければブザーは 1 分間で自動停止します。

5 時間ごとに再度鳴ります。

ただし夜間の 21 時～7 時は鳴りません。



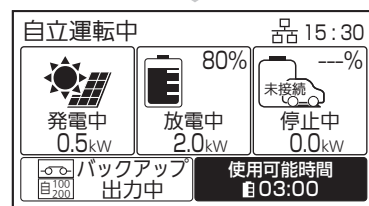
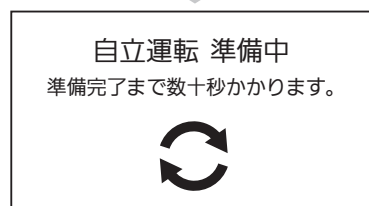
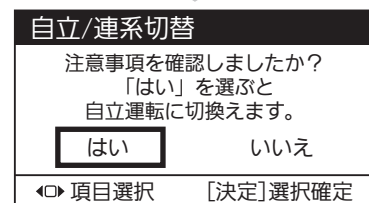
1 表示画面を確認しながら、**決定** を押す

注意のメッセージを確認の上、操作してください。
ブザーが停止し、「自立運転 準備中」になります。

2 「自立運転中」に切り換わることを 確認する

バックアップ回路または自立運転コンセントに
電気が流れ始めます。

※電源切替盤を設置している場合、切り換え時に
電源切替盤から 1 回動作音(約 85 dB)がします。



すぐに自立運転に切り換えたくないときは

1 で「いいえ」を選択して **決定** を押す

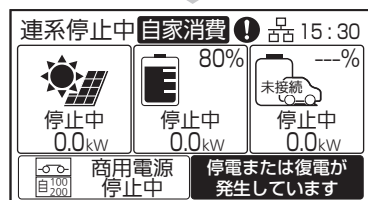
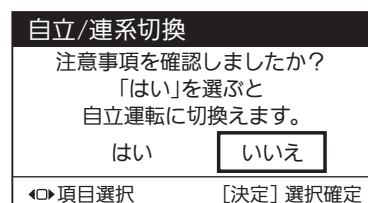
「連系停止中」に切り換わり、お知らせアイコン  と、
「停電または復電が発生しています」が表示されます。

2 後で自立運転に切り換えたいときには

停電または復電が
発生しています

が表示されている時に  を押す

「停電発生のお知らせ」画面に戻ります。



停電復旧時(連系運転へ戻す)

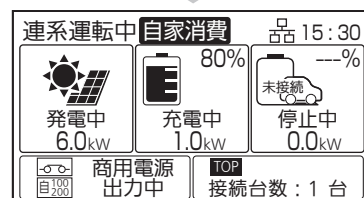
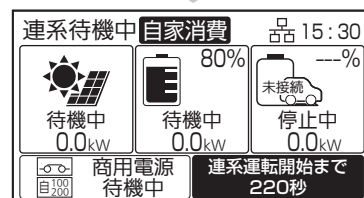
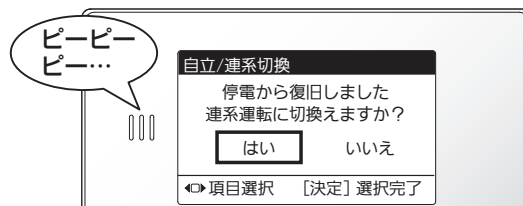


停電が復旧したら元どおり連系運転に切り換えます。
※自動/手動切換設定を「自動切換」に設定している場合には、
操作は不要です。

停電が復旧すると、リモコンのブザーが鳴り
「自立／連系切換」画面に復旧のお知らせが表示され
ます。

1 「はい」を選択して **決定** を押す

- ※約 5 分後に連系運転を開始します。
電源切替盤なしの場合、自立運転
コンセントには電気が流れなくなりますので、
差し換えてください。
- ※電源切替盤を設置している場合、
切り換え時に電源切替盤から 1 回
動作音(約 85 dB)がします。



基本の使いかた

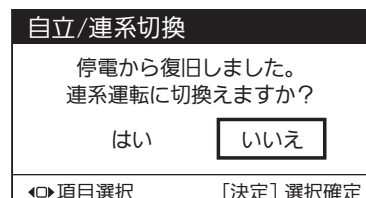
2 復電タイマー表示後、「連系運転中」に切り換わることを確認する

- ※復電タイマーの時間は、電力会社が定める整定値の
設定によって異なります。
- ※停電復旧からしばらくして、連系運転に切り換えると、
復電タイマーが表示されないことがあります。

すぐに連系運転に切り換えたくないときは

1 **▶** で「いいえ」を選択して **決定** を押す

- 「自立運転中」のまま、お知らせアイコン **!** と、
「停電または復電が発生しています」が表示されます。
- ※この状態では太陽光発電電力の売電はできません。
できる限り早く連系運転に切り換えてください。



2 後で連系運転に切り換えたいときには

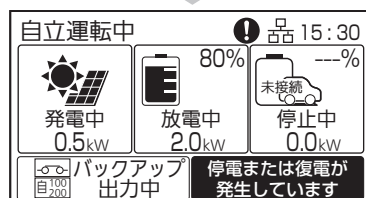
停電または復電が
発生しています

が表示されている時に

**お知らせ
ブザー停止**

を押す

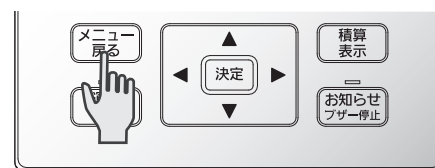
「自立／連系切換」画面(右上の画面)に戻ります。



自立運転の操作(つづき)

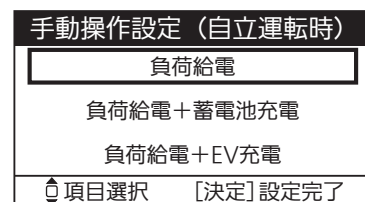
自立運転時の手動操作

- 1 トップ画面で **メニュー** を押し、 **決定** と **決定** を操作する



メニュー (1/3) > 手動操作/V2H操作設定 > 手動操作設定
へ進みます。

- 2 **決定** で行いたい手動操作を選択して **決定** を押す



負荷給電

太陽光発電および蓄電池から負荷に給電します。

EVからも給電する場合は、V2Hスタンドの充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作(V2Hスタンド取扱説明書 15 ページ参照)をロックに設定してください。「充放電優先度設定」(39 ページ参照)で設定した電力割合で、EVからも負荷に給電します。

負荷給電+蓄電池充電

太陽光発電から負荷に給電するとともに、蓄電池を充電します。

EVからも給電および充電する場合は、V2Hスタンドの充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作(V2Hスタンド取扱説明書 15 ページ参照)をロックに設定してください。

負荷給電+EV充電

太陽光発電および蓄電池から負荷に給電するとともに、EVを充電します。

V2Hスタンドの充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作(V2Hスタンド取扱説明書 15 ページ参照)をロックに設定してください。

蓄電池ユニットまたはV2Hスタンドを設置していない場合

- 設置していない機器への充電や放電はできません。またシステム構成に応じて表示される画面は変わります。
- EVから給電するためには、充放電コネクタをEVに接続し、コネクタロック操作を行ってください。

停電時のシステム起動方法

- 太陽光による発電がなく、蓄電池からの電力供給もなく、かつ、V2Hスタンドの充放電コネクタがロックされていない状態（アンロック）で停電すると、システムが停止します。

この際、「アクセサリケーブル ※ を用いてEVから給電する」または「EVの給電口に充放電コネクタを差し込む」のいずれかを行うことでシステムを起動できます。これを停電時起動と呼びます。

※アクセサリケーブルはV2Hスタンドの商品に同梱をしています。

- 自立起動時のEV側の設定については、EVの取扱説明書をご確認ください。

- EVの電力でのシステム起動方法の説明
充放電コネクタ起動が可能なEVは手順1と手順4を行ってください。

充放電コネクタ起動が可能なEVは下記リンクでご確認ください。

[POWER iE Connect V2Hスタンド: 対応車種一覧](#)

EVの電力でシステムを起動する

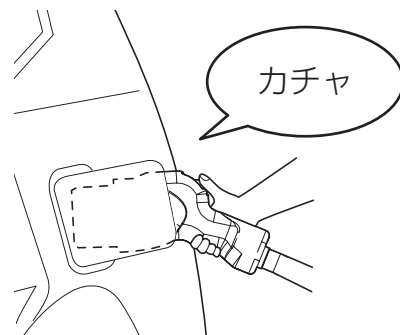
太陽光による発電がなく、蓄電池からの電力供給もなく、かつ、V2Hスタンドの充放電コネクタがロックされていない状態(アンロック)で停電すると、システムが停止します。

このようなときは、アクセサリケーブルを用いてEVから給電することで、システムを起動できます。これを「停電時起動」と呼びます。

1 EVの給電口に 充放電コネクタを差し込む

詳しい接続方法は 10 ページを参照してください。
既に充放電コネクタがEVに接続されている場合は、
手順2 へ進んでください。

※ システムを起動させるための制御用電源供給機能(3 番ピン起動)を持つEVは、アクセサリケーブルの接続は不要ですので、手順4に進んでください。(そのあとの手順5、6も不要です)
EV側の設定については、EVの取扱説明書をご確認ください。
制御用電源供給機能を持つEVは、対応車種一覧のホームページで確認ください。



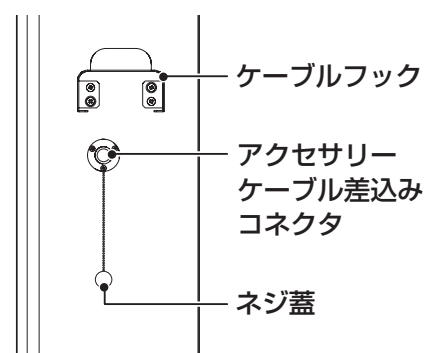
2 本体右側面にあるアクセサリケーブル 差し込みコネクタのネジ蓋を外し、 付属のアクセサリケーブルを差し込む

ネジ蓋は反時計回りに回して外してください。
アクセサリケーブルの屋外用防水コネクタ側を差し込んでください。

アクセサリケーブル



本体右側面



●雨天時などは、アクセサリケーブルのコネクタ(屋外用防水コネクタおよび差し込みコネクタ)に水分が付かないようにご注意ください

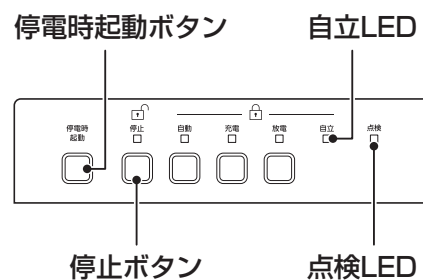
3 アクセサリケーブルの差し込みコネクタをEVの 電源ソケットに差し込み、EVのソケットスイッチをONにする

アクセサリケーブルはEVの窓に通してください。
電源ソケットの位置、アクセサリケーブルの差し込み方、およびソケットスイッチの位置・操作方法については、EVの取扱説明書をご確認ください。

4 操作部の停電時起動ボタンを押す

EVからの放電が開始されるとV2Hスタンドが起動し、自立LEDが赤色に点滅します。

- 点検LEDが点滅している場合は、停電時起動を実施できない場合があります。停止ボタンを5秒以上長押しして点検LEDの点滅を消してから、再び停電時起動ボタンを押してください。それでも実施できない場合は、EVのソケットスイッチをOFFにし、アクセサリケーブルを取り外して、V2HスタンドのLEDが消灯するまで(3分程度)待ってから、やり直してください。



5 自立LEDの点灯(赤色)を確認したあと、EVのソケットスイッチをOFFにし、アクセサリケーブルを取り外す

システムが起動し、リモコンで操作可能になります。
停電中は自立運転を行います。
自立運転の詳しい説明はパワーコンディショナ取扱説明書24～30ページをご確認ください。

- EV側の電力(補機バッテリー=12Vバッテリー)を消費しますので、起動後はEVのソケットスイッチをOFFにし、アクセサリケーブルを取り外してください。

6 アクセサリケーブル差込みコネクタのネジ蓋を確実に閉める